

平成 17 年度決算の状況

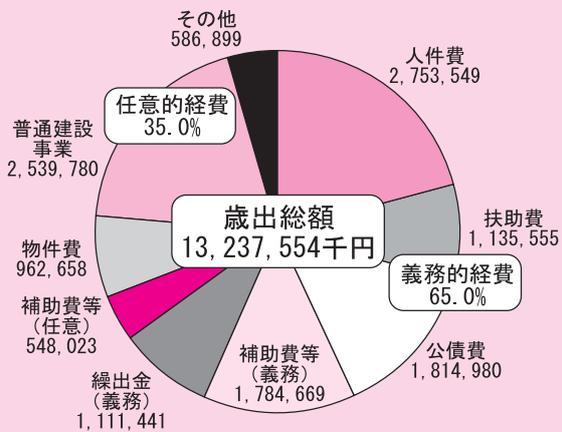
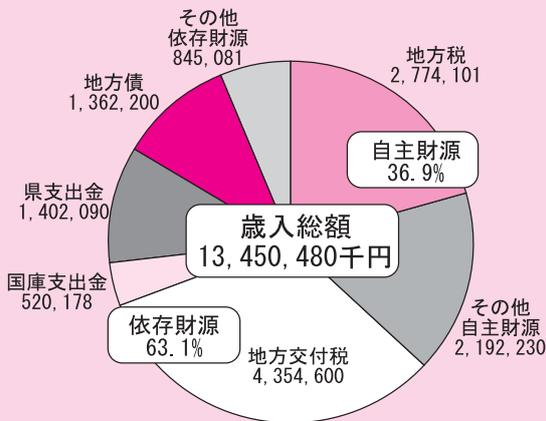


主な財政指標について

財政指標	用語の説明	数値	県内順位
経常収支比率	毎年経常的に入ってくるお金のうち、経常的な経費に費やされた割合を表します。この指標が低い程財政構造の弾力性があると言えます。	98.7%	ワースト 1 位 (県内平均 90.4%)
実質公債費比率	標準的な財政規模に対する実質的な借金返済額の割合を表します。今年度から地方自治体は国や県の許可を得ずに地方債を発行できるようになりましたが、この指標が 18%以上の団体は引き続き許可が必要となります。	18.2%	ワースト 4 位 (県内平均 13.0%)

財政指標が表すように神埼市の財政は大変厳しい状況です。現在策定中の行財政改革大綱に沿って、行財政改革を着実に進める必要があります。

平成 17 年度普通会計※性質別決算の状況



※普通会計とは、統計上全国統一的に用いられる会計区分であり、神埼市の場合は一般会計に所要の調整を加えて算出しています。

基金（貯金）の状況

平成 17 年度末残高は約 16 億円です。市民一人当たり約 4 万 8 千円となります。

(単位：千円)

財政調整基金	長期的な財源調整を行うための基金です	122,797
減債基金	地方債償還に必要な財源を確保するための基金です	190,836
特定目的基金	保育園建設などある特定の目的のために積立てる基金です	675,190
その他基金	定額運用基金および特別会計の基金です	640,001
合計		1,628,824

地方債（借金）の状況

平成 17 年度末残高は約 215 億円です。市民一人当たり約 63 万円となります。一時借入金は年度内に返済しており、年度末の残高はありません。

(単位：千円)

合計	会計別		
	一般会計	診療所会計	下水道会計
21,494,759	17,598,161	10,433	3,886,165



予算書の閲覧は、財政課窓口でどなたでもできます。お気軽にご覧ください。

◎問い合わせ先 神埼市役所 財政課財政係 ☎ 37 0101

神埼市のバランスシートと行政コスト計算書

平成 17 年度普通会計決算に基づくバランスシートと行政コスト計算書をお知らせします。
さらに詳しい内容については、財政課窓口またはホームページ上でご覧いただけます。

神埼市の総資産は約 399 億 3,147 万円
市民 1 人当たり約 118 万円

バランスシートの概略

(単位：千円)

科目	平成 16 年度末 (H17.3.31 現在)	平成 17 年度末 (H18.3.31 現在)	増減額	科目	平成 16 年度末 (H17.3.31 現在)	平成 17 年度末 (H18.3.31 現在)	増減額
資産の部				負債の部			
●有形固定資産 (道路、公園、学校施設など)	36,918,405	36,750,831	△ 167,574	●固定負債 (地方債、退職給与引当金)	19,338,258	19,170,918	△ 167,340
●投資額 (投資および出資金、特定目的基金など)	2,596,496	2,465,335	△ 131,161	●流動負債 (地方債翌年度償還予定額)	1,435,759	1,494,274	58,515
●流動資産 (財政調整基金、歳計現金など)	1,164,600	715,306	△ 449,294	負債合計	20,774,017	20,665,192	△ 108,825
				正味資産の部			
				●国庫支出金	4,807,452	4,659,096	△ 148,356
				●県支出金	4,864,269	5,222,274	358,005
				●一般財源など	10,233,763	9,384,910	△ 848,853
				正味資産合計	19,905,484	19,266,280	△ 639,204
資産合計	40,679,501	39,931,472	△ 748,029	負債・正味資産合計	40,679,501	39,931,472	△ 748,029

バランスシートは、企業会計における貸借対照表に相当します。バランスシートを作成する事によって、任意の一時点における神埼市の資産と、それに見合う負債および正味資産を把握することが可能になります。総資産は前年度末と比較して約 7 億 4,803 万円減少しました。

行政コストは約 114 億 6,973 万円
市民 1 人当たり約 34 万円

行政コスト計算書の概略

平成 17 年 4 月 1 日から平成 18 年 3 月 31 日まで

(単位：千円)

科目	平成 17 年度	科目	平成 17 年度
行政コスト		収入	
●人にかかるコスト (職員や各種委員等の人件費など)	2,693,463	●使用料・手数料 (施設使用料や負担金など)	884,583
●物にかかるコスト (消耗品費、委託料、維持修繕費や減価償却費など)	3,017,060	●国庫(県)支出金 (資産形成に充当されず消費される国・県支出金)	1,069,326
●移転収支的なコスト (扶助費や補助金、他団体の事業負担金など)	5,256,803	●一般財源など (地方税、地方交付税などの一般財源)	8,042,361
●その他のコスト (支払利息、災害復旧費など)	502,401	収入計	9,996,270
		正味資産国庫(県)支出償却額 (資産の減価償却に伴う正味資産減少分)	624,604
		差引一般財源など増減額 (バランスシートの一般財源などの増減額)	△ 848,853
行政コスト計	11,469,727		

神埼市の行政活動は、将来の世代も利用できる資産の形成だけではなく、人的なサービスや給付サービスなど、資産形成につながらない当該年度の行政サービスが大きな比重を占める事になります。企業会計における損益計算書に相当する行政コスト計算書を作成する事によって、これらの行政コストと充当された財源を把握する事が可能になります。行政コスト計算書によると、平成 17 年度は約 8 億 4,885 万円の赤字(バランスシートの一般財源などの減少)となっています。